

英文法入門

# Welcome to College English

『コミュニケーションのための大学英語入門』

大島 眞

加藤 忠明

菊地 圭子

竹前 文夫

松本 理一郎

William F. O'Connor



Nan'un-do

***Welcome to College English***

*by*

**Makoto Ohshima / Tadaaki Kato  
Keiko Kikuchi / Fumio Takemae  
Riichiro Matsumoto / William F. O'Connor**

**©2004 All Rights Reserved**

大学教育がますます大衆化してきております。間もなく一部の大学では入試をするどころか、志願者が全部入学できるようになる時代がくると言われています。そうした中で、高等学校と大学との接続の面で、英語教育も現状に合わせた教材が必要となっています。

そこで、われわれ「大学英語教育研究グループ」は今回の教材作成にあたり、「読み、書き、聞く、話すの四技能」のすべての面で、コミュニケーション能力を高める教材を作成することを目標としました。従来、コミュニケーションという、「聞き、話す」ことにのみ重点が置かれてきましたが、本来、意思伝達は「読み、書く」ことを含んでいることは言うまでもありません。英語の四技能すべてを含む総合的な英語教材を一人で作成することは、易しいことではありません。そこで、複数の先生方が日常の教室授業の中で取り入れている工夫の数々を生かした演習問題を持ち寄り、このような総合教材を作成いたしました。上記の目標の幾分かが達成できたとすれば、編集協力者・問題作成者の先生方の日常のご努力の賜物です。

この教材では、各課に付けられた英文は、日米の異文化理解に役立つ内容です。また英文の読み方も、内容の大意を掴んだり、その内容からある特定の情報を読み取ったりするように、「読み」の本来の目的が学べるよう、設問が作られております。

特筆すべき、本教材の特色の一つは、英語の総合演習のテキストではありますが、「発音とアクセント」の課を設けて、テープを通して、基本的な発音に関して日本語と英語の違いが学べるようにした点です。中学校・高等学校で、ほとんど発音の基礎を教わらずにきてしまった学習者に、もう一度原点にもどって各自の発音やアクセントに留意させる課となっています。

また、この総合教材は、下記の1～4の使用目的に合うよう編纂されております。

### 1. 推薦入学の合格者に対するプレ・アドミッション教育に使える教材

高等学校で学習する英語の言語教材は精選されており、かなり限定されたものになっていますが、従来の大学用の英語教科書は、





入門書であっても、高等学校の学習指導要領の範囲をかなり逸脱したのが見られました。本教科書は、その点を重視して、高等学校で学ぶべき教材をかなり重視して学べるように工夫しました。そして、下に述べるレベル別の演習問題では、Level 1はその重複する部分、つまり、高等学校で学ぶべき部分の復習を目標に作成されております。従って、推薦入学等の入試制度で、早めに進学が決まった学生が入学までの期間に自宅学習するのに適当な教材となっています。その意味で、学習マニュアルも、解答だけでなく、問題の解説を含む丁寧なものを用意しております。

## 2. 学習者の英語習熟度に応じて、演習レベル別に挙げている教材。

演習問題のレベルを三つに大別し、Level 1は「高等学校の学習指導要領の範囲とする（英語検定3級程度）」、Level 2は「大学英語としての入門程度」、Level 3は「大学英語としての初級・中級（英語検定2級程度）」を目安にしています。従って、学習者の到達度に合わせて、いろいろな学習方法が可能です。教室で前期にLevel 1をすべて学習し、後期にLevel 2を学び、Level 3は各自の学習に任せる場合もあれば、逆にLevel 1は各自が学び、教室ではLevel 2とLevel 3を扱うこともできます。学習者に応じて、使い方をお考え下さい。

## 3. 学習の仕方（Study skills）も学べる教材

大学で英語を学んでいる間に、学習者が英語の「学び方」を身につけ、卒業後は各自が自主的に英語を学んでいかななくてはなりません。一生、英語を他人に教えてもらう姿勢では、生涯学習の道は開けてきません。学習法を身につける手がかりとして、本教材は、「発音とアクセント」「辞書の使い方」「語の解剖（造語法）」などの課を用意しております。もちろんこれは手がかりにすぎませんが、学習者が「自分で学ぶ」姿勢を身につける第一歩になろうと思います。



#### 4. 一旦英語から遠ざかった人が、英語を学び直すのにも役立つ生涯学習用の教材。

各課の学習内容が易しいものから難しいものへと配列されており、文法用語なども必須のもの以外は使わないようにしています。従って、英語の学習から一旦遠ざかった人たちが、改めて英語を学び直す必要が生じたときに、便利な「やり直しの英語用」教材となりましょう。前項3. で説明したように「辞書の使い方」「語の解剖（造語法）」などの課は、こうした学習者にとっても役に立つ情報を伝える課であり、英語を学ぶ手がかりが学べる課となっています。

以上、本教材の特色を述べましたが、ご使用いただいた先生方、学習者のみなさんからのご意見を頂き、さらに改良していこうと思っておりますので、ご意見、ご批判を是非お寄せ下さい。

最後に、本教科書作成にあたり、終始お世話いただいた南雲堂編集部、青木泰祐、大井理江子両氏に心から御礼申し上げます。

#### 【コミュニケーションのための大学英語入門】

大学英語教育研究グループ代表：竹前文夫  
編集協力者：大島眞・加藤忠明・菊地圭子  
松本理一郎・William F. O'Connor  
問題作成者：岡田礼子・中里喜彦・長浜三千代  
花岡民子・堀内正子・三国由美子

# 目次

---

まえがき	3
Unit 1. 基本文 1 (5 文型)	8
Unit 2. 基本文 2 (第 5 文型の応用)	14
Unit 3. 助動詞	20
Unit 4. 疑問・否定	26
Unit 5. 時制	32
Unit 6. 発音とアクセント	38
Unit 7. 基本動詞の特性 1	44
Unit 8. 基本動詞の特性 2	50
Unit 9. 名詞と代名詞	56
Unit 10. 名詞と冠詞	62
Unit 11. 英和辞書の使い方	68
Unit 12. 形容詞と比較	74
Unit 13. 副詞	80
Unit 14. 接続詞	86
Unit 15. 関係詞 (関係代名詞・関係副詞)	92
Unit 16. 準動詞 1 (不定詞)	98
Unit 17. 準動詞 2 (ing形・過去分詞)	104
Unit 18. 条件と仮定	110
Unit 19. 能動態・受動態	116
Unit 20. 語の解剖 (造語法)	122



**Welcome to  
College English**





# Unit 1

## 基本文 1 (5 文型)

**Point 1** 5つの文のパターンがわかれば、ほとんどすべての英語の文の意味をつかむことができ、とても便利です。5つのパターンは、文の骨組みで英語の文を分けたものです。文の中の働きで各部分は **S**(=主語)、**V**(=述語動詞)、**C**(=補語)、**O**(=目的語)、**M**(=修飾語句(普通省ける))となります。

①	<b>Leonardo DiCaprio</b> S	<b>starred</b> V	(in <i>Titanic</i> ). M
②	(At the age of fourteen) <b>Martina Hingis</b> M S	<b>became</b> V	a (professional) <b>tennis player</b> . M C
③	(Today) (a lot of) <b>college students</b> M M S	<b>use</b> V	<b>cellular phones</b> . O
④	<b>Elton John</b> S	<b>wrote</b> V	<b>Princess Diana</b> a song. Oi Od
⑤	(When I'm traveling abroad,) <b>I</b> M S	<b>find</b> V	<b>tipping a (big) problem</b> . O M C

日本語ではだいたい次のようになります。

①	S は/が	V (する)。
②	S は/が	C V (である/になる etc.)。
③	S は/が	O を V (する)。
④	S は/が	Oi に Od を V (あたえる/つたえる etc.)。
⑤	S は/が	O を C V (とおもう/にする etc.)。

行為を⇨、  
等しい関係を＝、  
移動を→で表し  
図解するとだいたい  
次のようになります。

①	S ⇨
②	S = C
③	S ⇨ O
④	S ⇨ Oi → Od
⑤	S ⇨ O = C

**Point 2** ②と③、④と⑤はそれぞれ＝の関係が成り立つかどうかで分けられます。

**Point 3** SやOになれるのはElton John, I, Princess Diana, a songのような代名詞や名詞またはそれに相当するものです。

**Point 4** Cになれるのはa tennis player, a problemのような(代)名詞または形容詞またはそれらに相当するものです。

**Point 5** 基本要素に語ではなく句/節が入って文型は拡大されます。

Elton John wrote Princess Diana **that he would meet her**.





## Culture Note 自己紹介をしてみよう



Introductions are important. A proper introduction will make you look good. In the United States introductions are rather simple. A typical introduction includes a handshake, name, and occupation. Let's look at an example.

Jack: [*Offering hand*] Hello, I'm Jack Ryan—sales.

Paul: Paul Jones. I'm a computer programmer. What do you sell, Jack?

Jack: Imported cars.

Both Jack and Paul gave their first and last names. They probably spoke loudly, slowly, and clearly, too. Their handshake was firm but not too strong. And they both mentioned their jobs, not the names of their companies. Let's take another look at their conversation.

Paul: Where's your office, Jack?

Jack: Down on Main [Street].

Paul: Oh, Ryan's Autos. So you have your own firm.

Jack: That's right. What about you?

Paul: I work for Dynamic Industries.

This time two men gave the names of their employers. Jack has his own business. He's self-employed. And Paul works for a company. Now let's look at the end.

Jack: That's great. They appointed Roger Smith president last year, didn't they?

Paul: That's right, the famous Roger Smith. I don't think he is very good.

Jack: Give the man some time. He just needs time. Speaking of time, I've got to run. Bye.

Paul: Me, too. Nice to meet you.

1. 合衆国の自己紹介では、姓を言う必要はないのですか？
2. 合衆国では、自己紹介で最初から勤め先の名前まで言いますか？
3. 自己紹介を英語でしてみましょう。



### [注]

- **A proper introduction will make you look good.**「適切な自己紹介をすれば、信頼のおける人と思われるでしょう」SVOCの文型 cf. look well「健康に見える」
- **They (probably) spoke (loudly, slowly, ...)** SVの文型
- **He's self-employed**「彼は自営です」SVCの文型
- **Give the man some time**「その人にいくらか時間を与えて下さい」SVOOの文型



### [ポイント]

(It's been) Nice to meet you. 「お目にかかれてうれしかったです」はIt's been nice meeting you.とも言う。これらは別れる前の挨拶。会ってすぐの挨拶は(It's) Nice to meet you.とかI'm pleased to meet you.と言う。

# Level 1

**A** SVCとSVOとの違い、またSVOOとSVOCとの違いは、C(補語)かO(目的語)かで決まります。二重下線の語句に注意して、下線部の文パターンを答えなさい。また例にならって、下線部を日本語に直しなさい。

【例】As I didn't have enough sleep last night, I am sleepy. (SVC)  
[私は眠い]

1. When I don't have enough sleep, I get angry easily. ( )  
[ ]
2. Yasuo is now in Germany. I get an E-mail from him almost every Sunday. [ ] ( )
3. I like movies. Yesterday I rented three movies at a video rental shop. [ ] ( )
4. We call this cat Tama because she likes to play with a ball. [ ] ( )
5. I gave this cat some canned fish, but she didn't eat it. ( )  
[ ]

**B** 下線をひいた語の品詞(名詞、代名詞、動詞、形容詞)とその語の文中での働き(S、V、C、O)を答えなさい。

【例】I don't like March because I am allergic to cedar pollen.  
(代名詞) (動詞) (形容詞)  
(S) (V) (C)

1. On weekends, I work as a cashier at a supermarket near my house.  
( ) ( )  
( ) ( )
2. In 1998, the winter Olympics were held in Nagano City.  
That made Nagano famous all over the world.  
( ) ( ) ( ) ( )  
( ) ( ) ( ) ( )
3. Mother Teresa helped poor people in India every day.  
( ) ( ) ( )  
( ) ( ) ( )
4. I went to the beach with my friends last week.  
I will show you some pictures later.  
( ) ( ) ( ) ( )  
( ) ( ) ( ) ( )



㉓ milkに hot という M (修飾の部分) がついて hot milk になると、「冷たいミルク」などはのぞかれ、「熱いミルク」に限られます。同じ様に walk に slowly という M がつくと、「速く歩く」などはのぞかれ、「ゆっくり歩く」に限られます。このように M の働きは限定です。hot のように名詞を修飾する語は形容詞で、slowly のようにそれ以外の品詞を修飾する語は副詞です。下線部は M の働きをしている語句です。それらが限定している語句を答えなさい。

1. The most popular spectator sports in the USA are football, basketball, and baseball.  
 the most popular (            )  
 in the USA (            )
2. Princess Diana died miserably in a car accident.  
 miserably (            )  
 in a car accident (            )
3. A huge earthquake hit the Hanshin Area in 1994.  
 huge (            )  
 in 1994 (            )
4. Some Japanese pitchers play in the Major League.  
 Japanese (            )  
 in the Major League (            )

## Level 2

㉔ 文は色々な M (修飾の部分) がついて文意がふくらみます。次の文に指定された M を順につけ加えて文意をふくらませ、完成した文を日本語に直しなさい。

1. My personal computer works.  
 (1) well (            )  
 (2) new (            )  
 (3) although it is small (            )  
 [            ]
2. The music made the girls happy.  
 (1) extremely (            )

(2) disco ( )

(3) by a rock group ( )

[ ]

**E** 五感を表す動詞 (feel, look, smell, sound, taste) はしばしば SVC のパターンで使われます。しかし I took a rose and smelled it. 「私はバラをとってその匂いをかいだ」(SVO) のように、それ以外のパターンでも使われます。下の対話の下線部を日本語に直しなさい。そしてそのパターンを数字で答えなさい。

A: Something smells good. (1)[ ] ( )

B: Oh, I've made spaghetti for lunch.

A: That's great. (2)[ ] ( )

I got fresh red pepper,  
so I'll put it in the spaghetti.

It tastes very hot. (3)[ ] ( )

B: Yeah, it looks hot. (4)[ ] ( )

I'll taste it now. (5)[ ] ( )

Oh, it doesn't taste so hot.

A: Well, your mouth will get very hot later. (6)[ ] ( )

## Level 3

**F** 動詞の give は 'give (him) a push' のように 'give + (人/物) + a + 行為を表す名詞' の形で「…に～の行為・動作を加える」という意味でも使われます。次の ( ) 内の語 (句) を並べかえて、その文を日本語に直しなさい。

1. A: I'm going to the station to meet my friend.

B: I'm leaving now, too. I can (a ride, give, you). ( )  
[ ]

2. A: What should I do if I have any problems while you are away?

B: Well, you can (a call, me, give). ( )  
[ ]  
Here. This is my cell phone number.



3. A: ...This is the end of my lecture.  
 B: Great. Thank you very much, Dr. Adams. Your lecture was marvelous.  
 Everybody, let's (him, give, a big hand). ( )  
 [ ]

**G** The news made her sad.のように、Sが物事で、Oが人の場合、直訳すると「その知らせは彼女を悲しくさせた」となり、直訳調の日本語になります。「その知らせで彼女は悲しくなった」のようにSを原因・理由を表す語句にして、OをSとして日本語に直すと、落ち着いた日本語になる場合があります。次の各文の( )内の語句を並べかえて英文を完成し、その文を日本語に直しなさい。

1. Mary (open, left, the windows), so it was very cold in the room.  
 ( )  
 [ ]
2. I (Amuro Namie, a great singer, think). I love all her songs.  
 ( )  
 [ ]
3. Last night I wanted to bake some cake, but I (empty, the sugar bowl, found).  
 ( )  
 [ ]
4. A lot of young people bought his CD and (a billionaire, him, made, that).  
 ( )  
 [ ]
5. My father (the fence, dark green, painted, yesterday), but I don't like it.  
 ( )  
 [ ]
6. His parents (Ichiro, named, their first son) after the famous baseball player.  
 ( )  
 [ ]